

各 位

会社名	株式会社ソフィアホールディングス
代表者名	代表取締役社長 吉永 正紀
(コード番号)	6942)
問合せ先	事業支援グループ
	IR マネージャー 北川 浩好
(TEL)	03-6205-5330)

当社連結子会社による株式会社アクアの株式取得(孫会社化)に関するお知らせ

当社の連結子会社であるソフィア総合研究所株式会社(以下、「ソフィア総合研究所」といいます。)は、本日開催の取締役会におきまして、株式会社アクア(以下、「アクア」といいます。)の全株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

アクアは、不動産売買仲介業者向けに特化した、物件情報管理から販促活動に至るまでの一連業務を総合的に管理運用できるソリューションツールである不動産物件情報ウェブサイト総合管理システム「RIMS [Realestate Information Management System]」(<http://www.rims-info.com/>) (以下、「RIMS」といいます。)を主軸とした ASP サービスを首都圏を中心に展開しております。特に、不動産売買仲介業者において煩雑で広範囲にわたる各種不動産売買仲介ポータルサイトへの物件情報登録や更新のリアルタイム連動率の高さについてはトップクラスであり、その機能性・利便性は多くのお客様から信頼を獲得しております。同社がターゲット市場としております不動産業界におきましては、消費者の物件探しの利用情報源として、PC サイトおよびスマートフォンの合計が 70%超の割合(「アットホーム株式会社 平成 23 年度「成約おめでとうアンケート」調査結果報告書」より)を占めており、さらに、国土交通省におきまして、不動産の売買や賃貸のインターネット取引解禁の規制緩和に向けた検討が始まるなどの動きも見られます。このような利便性向上への取り組みがなされていくなかで、不動産業界における IT インフラの重要性は、今後ますます高まっていくことが期待されます。その需要を取り込むことのできるアクアは、さらなる事業価値創造の可能性があり今後業績向上が見込めるものと考えております。

一方、当社グループにおきましては、インターネット関連事業を営むソフィア総合研究所を中心に、ネットビジネスに関するあらゆるソリューションを提供するコンサルティングパートナーとして、システム開発および運営支援業務コンサルティング、データセンターの運用・保守等を行い、ネットビジネスに取り組む企業に対するソリューションサービス事業を展開しております。

当社グループでは、さらなる成長戦略の一つとしてグループ企業の持つ経験やスキルとのシナジー効果が期待できる潜在的成長性の高い事業、未だ成長性が顕在化していない事業に対して、業務提携を含め M&A 等を検討してまいりました。今般、アクアを子会社化することで、ソフィア総合研究所に蓄積されたノウハウを活用した独自性ある高付加価値ソリューションとビジネスプロダクションを提供することにより、アクア

が提供する「RIMS」の周辺サービスの整備や全国へのサービス展開といった事業規模拡大を図る際に必要となる IT インフラ部分の開発力やシステムの安定性・拡張性を補完することが可能となり、より多くのお客様に支持されるサービスの提供に貢献できるものと考えております。また、当社グループにアクアが加わることにより、SI 事業を中心としたトータルソリューションサービスにとどまることなく、ASP サービス事業者としてのプレゼンスの向上の実現を目指すことができるとともに、当社グループの企業体質の強化ならびにグループ事業の一層の活性化により企業価値のさらなる向上が実現できると判断し、本株式の取得を決定したものであります。

なお、当社グループの今後の事業展開につきまして、「アクアのグループ会社化と今後の戦略」として付属資料を添付しておりますのでご参照ください。

2. 株式会社アクアの概要

(1) 名 称	株式会社アクア		
(2) 所 在 地	東京都渋谷区渋谷一丁目7番1号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 山田 綱威		
(4) 事 業 内 容	不動産売買仲介・分譲企業向け WEB ASP サービス		
(5) 資 本 金 の 額	10 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	平成 11 年 4 月 6 日		
(7) 大株主および持株比率 (平成 26 年 4 月 30 日現在)	山田 綱威 100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	通常取引先の一社として、当社および当社連結子会社であるソフィア総合研究所は当該会社に対し、サーバ構築及び保守等のサービス提供を行っております。また、当社連結子会社であるソフィア総合研究所は定期預金 170 百万円を、当該会社の銀行借入金に対し、第三者担保として提供しております。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態			
	平成 23 年 4 月期	平成 24 年 4 月期	平成 25 年 4 月期
純 資 産	△36 百万円	△14 百万円	△1 百万円
総 資 産	99 百万円	119 百万円	152 百万円
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	△182,473 円	△70,884 円	△9,063 円
売 上 高	93 百万円	105 百万円	151 百万円
営 業 利 益	0 百万円	23 百万円	14 百万円
経 常 利 益	△0 百万円	22 百万円	9 百万円
当 期 純 利 益	△3 百万円	22 百万円	12 百万円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	△17,528 円	111,589 円	61,820 円
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	－円	－円	－円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	山田 綱威
(2) 住 所	東京都世田谷区

(3) 上場会社と 当該個人との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社連結子会社であるソフィア総合研究所は当該個人に対し、4月末日現在43百万円の貸付を行っております。

4. 異動前後における所有株式数および所有割合

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (所有割合：一%)
(2) 取得株式数	200株 (議決権の数：200個)
(3) 異動後の所有株式数	200株 (議決権の数：200個) (所有割合：100%)

注) 譲渡価額につきましては、相手先の強い意向により公表を控えさせていただきます。

5. 日程

取締役会決議 平成26年5月15日
株式取得予定日 平成26年6月2日

6. 今後の見通し

本件株式の取得により、アクアは平成27年3月期から連結の範囲に含める予定であります。

当該子会社化を反映したことによる連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、適正かつ合理的な数値の算出が可能になりました段階で公表いたします。

以上

アクアのグループ会社化と今後の戦略

目次

1. ソフィアグループの概要
2. インターネット関連事業の強化（アクアのグループ会社化）
3. アクアのグループ会社化の狙い（ソフィア総合研究所とのシナジー）
4. アクアのマーケット
5. アクアの成長戦略
6. グループの目指す姿

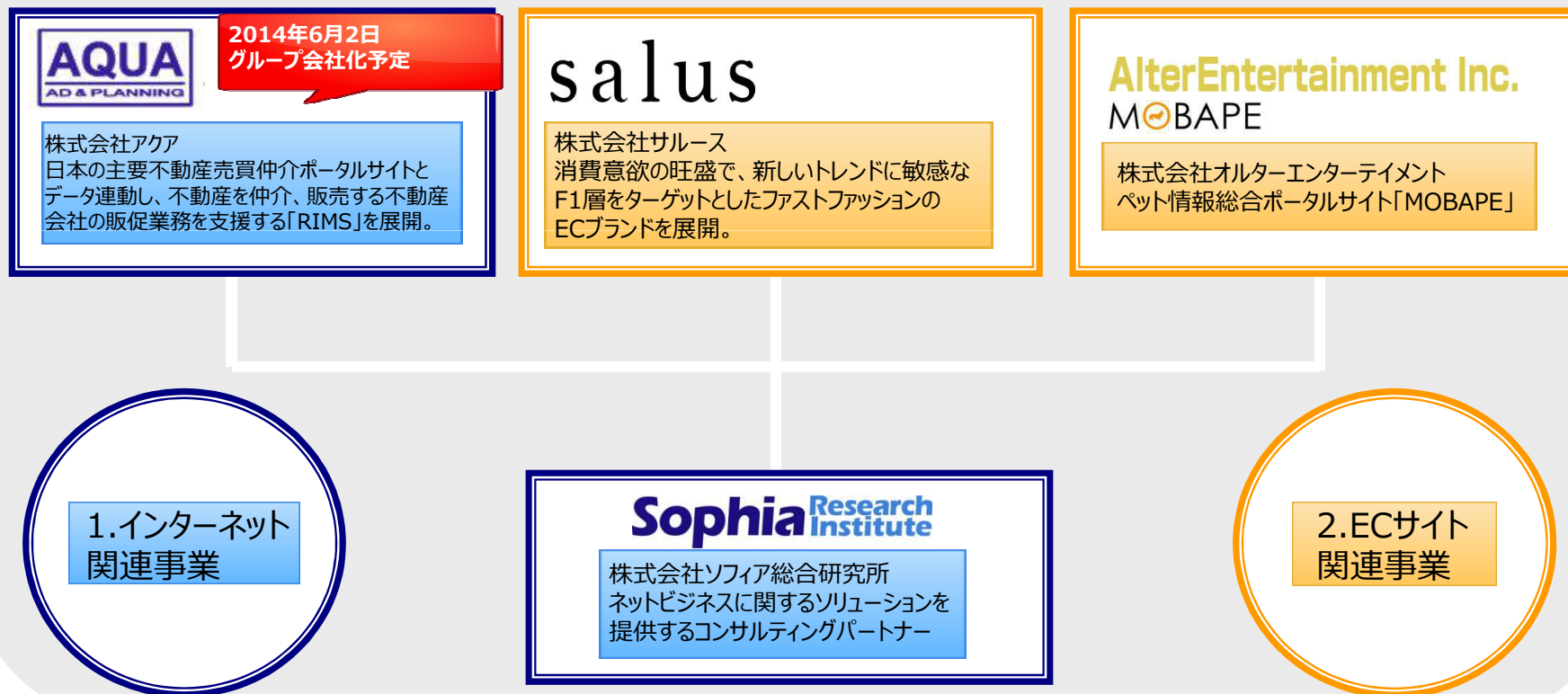
1. ソフィアグループの概要

Sophia Holdings

2つのコア事業を展開する企業グループ

企業理念

「たえずお客様のニーズを先取りし、先進的なITサービスによる新しい価値の創造を通して、社会貢献する」



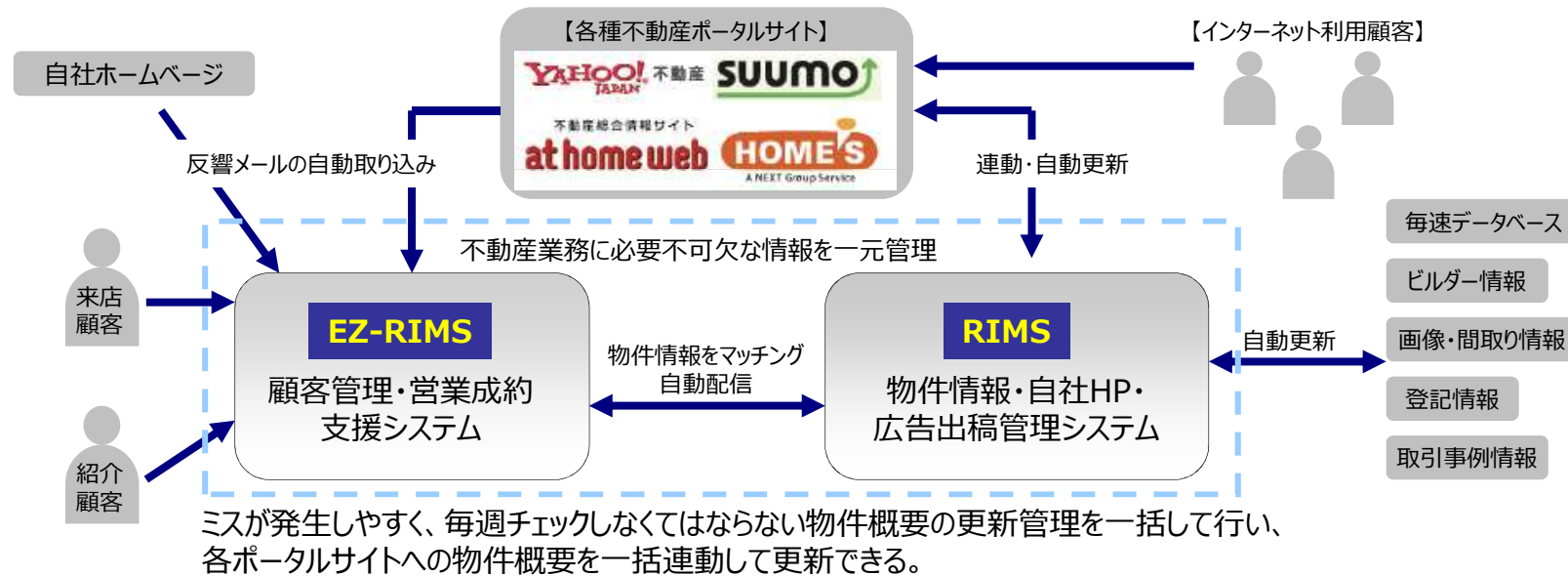
2.インターネット関連事業の強化（アクアのグループ会社化）

アクアとは…

日本の主要不動産売買仲介ポータルサイトとデータ連動して、不動産を仲介、販売する不動産会社の販促業務を支援する各種ASPサービスを提供している。
不動産仲介業の業務革命を実現するASPサービス「RIMS」の展開。

RIMSとは…

「Realestate Information Management System」



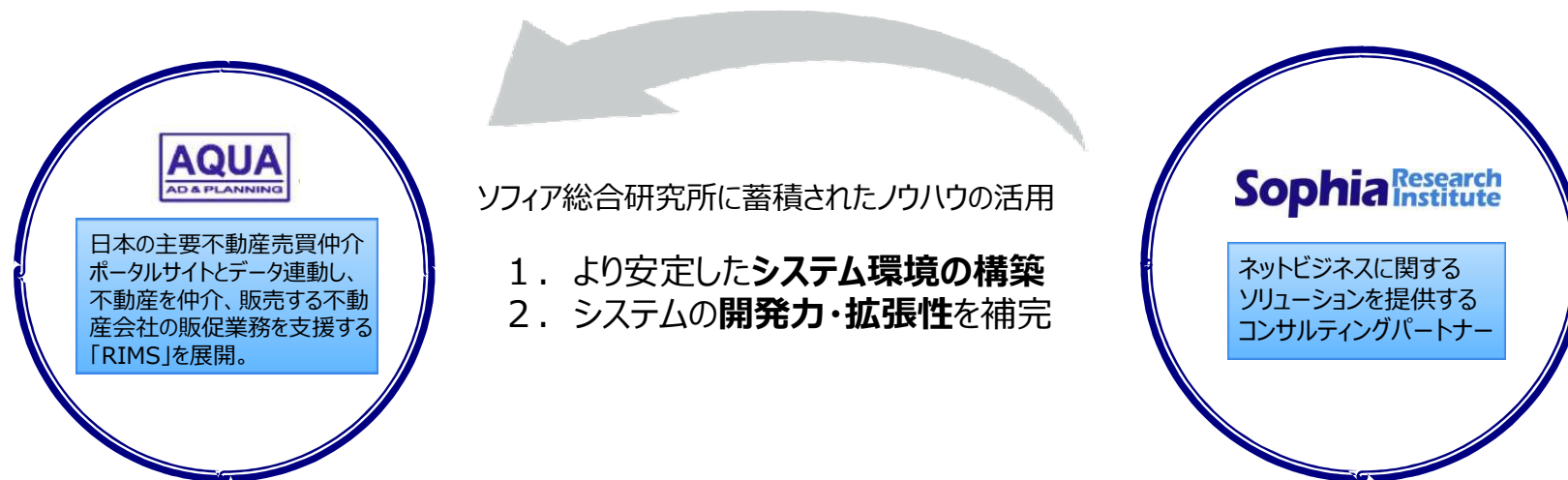
「IT」と「不動産」の融合により、不動産仲介業者の煩雑で広範囲にわたる販促活動を統合的に管理運用するソリューションを提供する。

3.アクアのグループ会社化の狙い（ソフィア総合研究所とのシナジー）

ソフィア総合研究所とは

システム開発および運営支援業務コンサルティング、データセンターの運用・保守等を行い、ネットビジネスを取り組む企業に対するソリューションサービス事業を展開。

シナジー効果

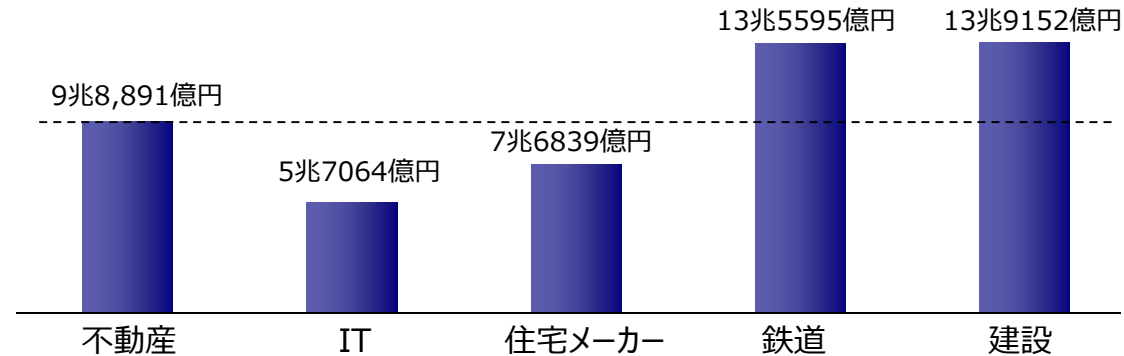


▶ ASPサービス事業者としてのプレゼンス向上の実現を目指し、グループの企業体質の強化ならびにグループ事業の一層の活性化により企業価値のさらなる向上を図る。

4.アクアのマーケット

不動産業界規模

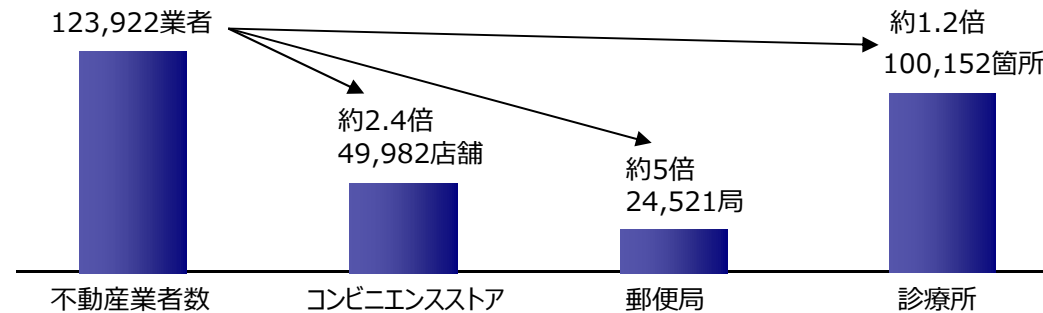
不動産業界規模
9兆8891億円
インフラ業界と比べても
規模は大きい。



出所:業界動向サーチ「業界動向SEARCH.COM」よりデータ作成

さらに…

不動産を取り扱う業者は
123,922業者
よく見かけるコンビニエンス
ストアよりもはるかに多い。



出所
1.不動産業者:国土交通省「平成23年度宅地建物取引業者数」
2.コンビニエンスストア:JFA「コンビニエンスストア統計調査月報2014年2月度」
3.郵便局:日本郵政グループ「2014年2月郵便局数情報」
4.診療所:厚生労働省「平成24年医療施設調査」

➤ 業者数の非常に多い不動産業界では物件情報や顧客情報のデータベース化が必要不可欠となる。また営業管理においては効率UPのためにIT化の需要が大きい。そして、不動産の売買や賃貸のインターネット取引解禁への規制緩和が検討されこれにより、不動産業界へのインターネットの普及がさらに加速すると見られる。

5. アクアの成長戦略

強み

「RIMS」の強みである連動ポータルサイト数やリアルタイム連動率の高さはインターネットをきっかけとした契約が増えている不動産業界には必要不可欠と言える。

業界に精通しているからこそできるきめ細かいサービスとスピード感のあるシステムへの反映が可能。

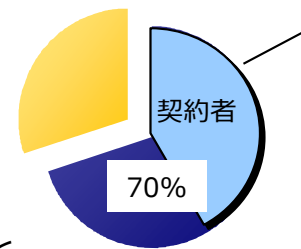
さらに…

首都圏を中心に展開
2013年9月に大阪支社を営業開始

現在は売買仲介に特化したサービス
業界でのシェア拡大を狙う

住まい探しにおけるインターネット利用者は7割を超える

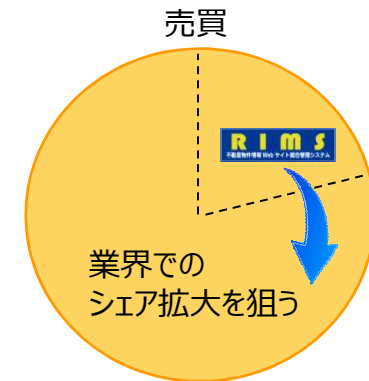
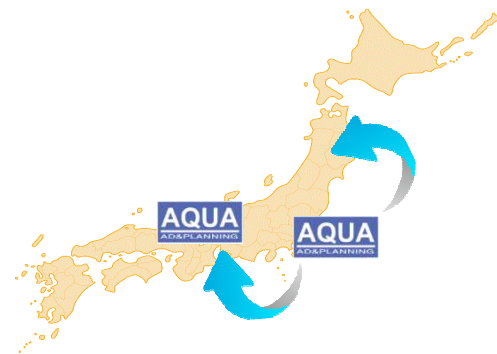
出所:アットホーム株式会社 平成23年度「成約おめでとうアンケート」調査結果報告書



インターネット利用者

実際にインターネットで見つけた物件を契約する人は6割を超える
出所:RSC「不動産情報サイト利用者意識アンケート」

インターネットをきっかけとした契約の割合が大きい



不動産業界において、すでに消費者のIT化はかなり進んでいる。その需要を取り込むことのできる強みを持つ「RIMS」の成長余地は大きい。さらに関西地区をはじめ全国へ展開するなど事業拡大の余地もある。

6.グループの目指す姿

Sophia Holdings

ソフィア総合研究所とグループ会社が組むことでさらなる事業の拡大を狙う

AQUA
AD & PLANNING

「RIMS」の市場シェア拡大

開発力を高め
「RIMS」の安定化、拡張化

salus

「Salus」をシューズ中心のブランドへ
アパレル・小物類の新規ブランド展開

顧客の行動や購買分析ができる
システムの提供

AlterEntertainment Inc.

M^oBAPE

新規コンテンツ等の強化
ペット情報サイトでのメディア事業の強化

スマートフォンアプリの開発
Eコマースサイトの構築

グループ会社へのインフラ基盤支援

Sophia Research Institute

サービスシステムの開発・更新・維持・管理・セキュリティの提供
コンサルティングパートナーの事業経験に基づく、事業戦略・戦術の助言と実行支援

IT業務コンサルティングへの展開

グループ各社の事業経験のフィードバックに基づく
ソリューションとプロダクションの強化、コンサルティング提案力の強化

本資料に関する注意事項について

本資料にて開示されている当社又は当社グループに関連する計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価などといった、将来に関する情報をはじめとする歴史的事実以外のすべての事実は、当社が本資料の発表日現在入手している情報に基づき、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎としているものであります。また、見通しを策定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し、予想を行うために不可欠となる一定の前提を使用しています。これらの事実または前提については、その性質上変化することがあり、客観的に正確であるという保証も、また将来その通りに実現するという保証もありません。これらの事実または前提が、客観的には不正確であったり、将来実現しないこととなりうるリスクや不確定要因は多数あります。従いまして、本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。